

Ⅱ 地域保健課

1. 健康危機管理対策に関すること

新型インフルエンザ対策について地域の実情を踏まえた検討・実施するため、地域調整会議を開催している。

2. 結核予防に関すること

結核は、過去に国民病と言われたが、結核対策や医学の進歩、生活環境の改善により、患者数は減少傾向にある。

(1) 結核健康診断

一般住民健診、県立学校生徒職員検診等の取りまとめを行っている。

- ・一般住民検診においては市町間の受診率格差の是正を考慮した対策を図る必要がある。
- ・平成 17 年 4 月に結核予防法の一部改正により対象者が 65 歳以上となった。

(2) 結核患者の登録状況

- ・登録状況において高齢者の罹患率が高いことから高齢者の結核対策が課題である。

(3) 患者管理（精密検査）

- ・管理検診（結核治療終了者に対する検診）
- ・患者家族等検診（結核患者に接触した人に対する検診）

(4) 公費負担状況

- ・結核患者が通院または入院して治療を受ける場合に、治療費を公費で負担する制度である。

3. 感染症対策に関すること

伝染病予防法は、明治 30（1897）年の制定以来 100 年あまりを経過し、この間感染症を取り巻く状況は、医学・医療の進歩、衛生水準の向上による患者大量発生の減少、エボラ出血熱（1976 年発見）、2003 年の重症急性呼吸器症候群（SARS）等新興感染症の危機および人権意識の向上など、大きく変化した。

こうしたことを踏まえ、「伝染病予防法」、「性病予防法」、「後天性免疫不全症候群の予防に関する法律（いわゆるエイズ予防法）」を廃止し、これらを統合した「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（以下、「感染症予防法」という）が平成 11 年 4 月 1 日に施行され、15 年にはこの感染症法が一部改正された。

その後、病原体等の管理体制の早期確立の必要性、感染症をめぐる環境の変化（SARS の終息宣言等）、結核対策における見直しの必要性などを受け、平成 18 年に感染症法がさらに改正され、平成 19 年 4 月より施行となった。（平成 19 年 4 月より、結核は 2 類感染症、腸チフス、細菌性赤痢は 3 類感染症となった。）

(1) 感染症発生時対応

感染症発生時には、その拡大を防止するため、医療機関との十分な連携のもと、迅速かつ適切に対応し、原因の追求と二次感染防止に努めている。また、今後の発生予防に向けて関係機関への研修会等を実施している。

(2) 患者発生届出状況

平成 18 年の感染症法改正で感染症類型が一部見直された。感染症を診断した医師は 1 類から 4 類までは全数を報告、5 類は全数または定点報告をするという区分になっている。

(3) 感染症発生動向調査事業

感染症サーベイランス事業として情報収集と還元システムが構築されている。

管内の定点医療機関数はインフルエンザ 4 か所、小児科 3 か所、婦人科 1 か所、基幹病院 1 か所、疑似症 7 か所となっている。

(4) 感染症予防に関する普及啓発（ライフステージ別感染症教室）

各年代、各施設等に応じた感染症予防研修会・教室等を開催し、感染症に関する正しい知識の普及啓発を図っている。

(5) エイズ相談・検査

毎月第 1・第 3 水曜日に相談窓口を設け、匿名・無料による抗体検査を実施している。

平成 19 年度から月 1 回、迅速検査を導入している。その他、随時、面接や電話等による相談を実施している。また、年 2 回、休日検査を実施している。

(6) 肝炎相談・検査

肝炎の蔓延防止を目的に、平成 13 年 5 月からエイズ相談日に 40 歳以上の希望者に対し、B 型肝炎・C 型肝炎のウイルス検査を開始し、平成 18 年 10 月から、C 型肝炎ウイルス検査、平成 19 年 4 月から B 型肝炎ウイルス検査について、それぞれ年齢制限が撤廃された。

毎月第 1・第 3 水曜日に相談窓口を設け、匿名・無料で検査を実施している。その他、随時、面接や電話等による相談を実施している。また、年 2 回、休日検査を実施している。

(7) 肝炎治療特別促進事業

B 型肝炎および C 型肝炎は、インターフェロン治療及び核酸アナログ製剤治療によって、その後の肝硬変、肝がんといった重篤な病態を防ぐことが可能な疾患である。しかし、インターフェロン治療は月額の治療費が高額であり、核酸アナログ製剤治療は累積の治療費が高額になる。

そのため、平成 20 年 4 月から、肝炎の早期治療を促進し、将来の肝硬変、肝がんの予防及び肝炎ウイルスによる肝炎防止を図ることを目的として、インターフェロン治療への医療費助成が開始された。

平成 22 年 4 月 1 日の制度改正により、自己負担額が引き下げられ、B 型肝炎の核酸アナログ製剤治療が助成の対象となるとともに、医学的にインターフェロン再治療が有効と認められ、一定条件を満たすものについては、2 回目の制度利用が可能となり、より治療が受けやすくなった。

(8) 定期予防接種実施状況（市町実施分）

感染症予防と蔓延防止のために、市町が主体となって予防接種を行っている。

予防接種は、平成 6 年の予防接種法改正で義務接種から勧奨接種となり、接種方法は集団接種から個別接種へと変わった。

4. 精神保健福祉に関すること

昭和 25 年に精神衛生法が制定され、昭和 63 年に精神保健法が成立し、平成 7 年には、精神障害者の社会復帰等のための福祉施策の充実やより良い精神医療の確保に向けて、精神保健福祉法が制定された。さらに平成 11 年の精神保健福祉法の一部改正で、市町を中心とした在宅福祉施策が法定化され、14 年度からは通院医療費公費負担と精神障害者保健福祉手帳の申請窓口が市町に移譲されている。

平成 18 年 4 月から、精神障害者に対する通院医療は、障害者自立支援法における自立支援費として位置付けされた。

- ① 精神障害者の診察及び保護の申請
 - ② 精神保健福祉相談
 - ③ 家庭訪問
 - ④ 障害者社会参加総合推進事業
 - ⑤ 精神障害者社会適応訓練事業
 - ⑥ 自殺予防対策事業
- ①～⑥について行っている。

(1) 精神障害者措置状況

警察官通報等により、自傷他害のおそれのある精神障害者について、精神保健指定医の診察が必要かどうかの事前調査をし、必要と判断した場合に精神保健指定医の診療を実施する。

(2) 心の健康相談実施状況

毎月 2 回、精神科医による相談を行っている。

相談日：毎月第 2・4 月曜日 14:00～16:00（予約制）

(3) 精神保健福祉相談状況

相談・家庭訪問の実施。

(4) 障害者社会参加総合推進事業

精神障害者の社会復帰、自立や社会参加等を促進するために当センターを中心に市町村、医療機関や社会復帰施設等と連携し地域の実情に応じた事業を地域ぐるみで取り組んでいる。

(5) 入院および通院の精神障害者数

毎年、県内の精神科・心療内科を標榜する医療機関を対象に入院および通院患者数を調査している。

(6) 精神通院医療受給者証交付

(7) 精神障害者保健福祉手帳交付

(8) 精神障害者社会適応訓練事業

精神障害者が一定期間事業所に通い、集中力、対人能力、仕事に対する持久力、環境適応能力等の社会適応訓練を行い、社会復帰を図ることを目的に実施している。

(9) 自殺予防対策事業

平成 21 年度から、国の地域自殺対策緊急強化基金をうけて、自殺予防対策のさらなる推進を図るため、関係機関や団体等が総合的に取り組む体制を構築し、自殺させない地域づくりを進めることを目指している。協議会の開催および研修会の開催等に取り組んでいる。

5. 特定疾患に関すること

(1) 特定疾患治療研究事業

難病のうち、診断基準が一応確立し、かつ難治度、重症度が高く、患者数が比較的少ない疾患を対象に医療費の一部を公費で負担する治療研究事業を行っている。平成 21 年 10 月から 11 疾患追加され、56 疾患が医療費助成の対象となっている。

(2) 特定疾患相談事業

特定疾患患者およびその家族に対し、医療や日常生活に係る相談・指導・助言等を行い、難病等に対する不安を解消し、精神的負担の軽減を図ることを目的に、平成 5 年度から特定疾患相談を実施している。

(3) 難病地域ケアシステム検討会議

難病患者の入院から在宅療養までの一貫した支援を促進するため、地域におけるケアシステムの構築を図ることを目的に、当センター管内関係機関との検討会議および研修等を開催している。

6. 栄養指導に関すること

平成 9 年 4 月の地域保健法の施行により、地域住民に対する栄養指導は身近な各市町で行うことになり、市町に栄養士が配置された。

(1) 栄養改善事業

①健康増進指導事業

市町等における健康づくり事業を総合的に指導・支援するため、食生活栄養管理支援事業、健康運動普及事業に分け、市町村、医療機関、福祉施設、事業所、学校等の関係職員や今後の地域保健活動に積極的な参加・協力が見込まれる地域住民に対して、研修を実施している。

②メタボリック対策推進事業

メタボリックシンドロームをはじめとする生活習慣病の発症および重症化予防を目的に、若い世代に対して適切な食生活の実践を普及するための出前食育健康講座を、子育て支援センター等で開催した。また、こうした場所で、福井県版食事バランスガイドの普及啓発を行うとともに、飲食店におけるヘルシーメニューの支援も行った。

一方、生活習慣病予防のもう一つの柱として適度な運動習慣の定着を図るため、ラジオ体操のさらなる普及とみんなで「たのしく」、「かんたん」、「らくに」できる運動を「ふくいのためから運動」として取りまとめたリーフレットを作成し、普及啓発した。

③特定給食施設指導

特定多数人に対して、通例として継続的に 1 回 100 食以上、または 1 日 250 食以上の食事を供給する施設を特定給食施設といい、これらの施設に対して適切な栄養管理サービスが運営されるよう指導している。

④「健康づくり応援の店」登録

県民の健康づくりを支援するため、外食を始めとする関係業者を対象に、県が定めた要件を満たす飲食店等を「健康づくり応援の店」として認定し、登録している。また、食品等の栄養成分表示に関する相談を行っている。

⑤平成 21 年国民健康・栄養調査

国が毎年行う国民健康・栄養調査の対象地区として選定された美浜町の 1 地区を実施した。

⑥女性の健康づくり推進事業

男性では肥満をベースとしたメタボリックシンドローム対策が重要である一方、女性では、若い年代層におけるやせが健康課題となっている。そこで、今年度は、企業に働く 20～30 歳代の女性について、健康実態を調査し、健康教育を行うとともに、特にやせ型の女性に対し、保健指導を実施した。

(2) 栄養士免許・管理栄養士免許申請

(3) 食生活改善推進員活動状況

昭和 40 年度から 5 年間、県では地区住民の栄養改善思想の啓発を図り、食生活の向上に寄与するため推進員を養成した。平成 2 年度からは、市町単位で養成・育成が始まり、地域の健康と福祉の増進に寄与することを目的として、各地区で推進活動が行われている。

7. 成人・老人保健に関すること

(1) 喫煙対策

①「世界禁煙デー」および「禁煙週間」にちなみ禁煙キャンペーンを実施している。

②未成年者喫煙防止対策事業

二州管内における未成年者の喫煙者を減らすために、未成年者の喫煙防止教育を強化する目的で教員等を対象とした研修会を開催した。

③二州地域喫煙対策ワーキング委員会で作成したポスターやポスターシアター、CD などの教材を管内学校や医療機関、保健機関等に配布するとともに、官公庁、飲食業組合、観光組合、集落センター、駅、ショッピングセンター等へパンフレットを配布した。

(2) 元気長生きがん予防推進事業

県民の健康と長寿のためのがん克服への取組みとして、市町村のがん検診受診率の向上および効果的がん検診の実施を図ることを目的に、平成 15 年度から元気長生きがん予防推進事業を実施している。

①がん検診受診者拡大事業

未受診者に対して再受診勧奨を実施するための費用を補助する（市町は 1/2 補助、JA および商工会は 10/10 補助）

②働き盛り女性・男性検診大作戦

- ・ショッピングセンター等における乳がん・大腸がん出前検診を開催した。
- ・市町長や事業主などに受診率向上について提言を行い、住民に受診を勧奨する「がん 検

診推進医」を地区ごとに設置した。

- ・がん検診受診率の向上を目的に職域保健の関係者をまきこんだ検討会を開催した。

③大腸がん撲滅市民フォーラム in 敦賀

がん検診受診率が最も低い地域である敦賀市において、普及啓発のためのイベントを開催した。

8. 母子保健に関すること

(1) 人工妊娠中絶届出

管内においては、5医療機関から母体保護法に基づく人工妊娠中絶届出が行われている。

(2) 先天性代謝異常症等検査事業

生後5～7日の新生児を対象に6疾患について、先天性代謝異常症等の検査を実施している。(平成15年6月18日から検査は(財)岐阜県公衆衛生検査センターに委託)

当センターでは、精密検査を要する乳児について、受診を勧奨し、保護者からの相談に応じるなどの事後指導を行っている。

(3) 医療給付

①養育医療

医療を必要とする未熟児に対して、養育に必要な医療の給付を行っている。

②自立支援医療(育成医療)

身体に障害のある児童に対して、放置すると将来において障害を残すと認められ、手術により確実な治療効果が期待できる病気に対し、医療の給付を行っている。

(対象年齢:18歳未満)

③小児慢性特定疾患治療研究事業

小児慢性特定疾患にかかり長期にわたって療養を必要とする児童等の健全な育成を図るため、当該疾患の治療方法に関する研究等に資する医療の給付を行っている。

(対象年齢:18歳未満 継続の場合20歳到達まで)

(4) 特定不妊治療費助成事業

不妊治療のうち、医療保険が適用されず治療費が高額になる体外受精、または顕微受精の治療を受けた方にその治療費の一部を助成し不妊治療を受ける機会を増やすことを目的として、平成16年4月1日から特定不妊治療費助成事業を実施している。

(助成回数は平成18年度～年2回、平成19年度～年3回となる)

(5) 育児不安解消サポート事業

育児の不安やストレスが強い保護者に対し、互いに安心して語り合える場を提供することにより、ストレスの軽減・児童虐待の未然防止を図る目的で平成17年7月から実施している。

(6) 訪問指導・相談

未熟児、障害児等に訪問指導、相談を実施している。

(7) 関係機関との会議等

①療育支援会議

発達に問題のある児の地域療育支援体制の構築を図ることを目的として、平成12年度より管内の関係機関が集まり療育支援会議を実施している。

9. 市町支援に関すること

(1) 嶺南地域保健・福祉・環境関係職員研修

多様化する住民ニーズや価値観・ライフスタイルの中で、地域特性に対応した複合的で質の高いサービスを提供できるよう、県および市町村の地域保健・福祉・環境関係職員の資質向上を図ることを目的に、二次医療圏ごとに研修会を企画、実施している。

(2) 二州地域・職域連携推進協議会

平成21年度から開始し、地域における関係機関への情報提供と連絡調整や健診の実施状況及び結果等の健康に関する情報の収集、健康意識調査等によるニーズ把握等を行うと共に地域特性を活かした具体的な連携事業の計画・実施・評価等を行う。

平成21年度のテーマは、がん検診および特定健診の受診率向上に関すること。

(3) 研修会・策定支援等

市町の事業等が円滑に推進するように、研修会や会議、委員会等を開催し、相談対応等を実施している。

10. 介護保険に関すること

(1) 認定調査員研修等研修事業

要介護認定及び要支援認定における公平・公正かつ適切な認定調査を実施するために必要な知識、技能を修得及び向上させるため、認定調査員、介護認定審査会委員に研修を実施している。

(2) リハビリテーションスタッフ会議

地域における医療と介護のリハビリの効果的連携を検討。センターは事務局として支援している。

(3) 二州高齢者包括ケア研究会

地域の高齢者をはじめとする虚弱および要介護者とその家族の在宅生活を支援する地域包括ケア体制を目指して病院の看護師やケースワーカー、訪問看護ステーションと老人福祉施設等の看護師および介護支援専門員や行政等をメンバーとした自主組織である。センターは、事務局となり運営支援を実施している。

11. 学生実習に関すること

12. 介護保険施設等指導監査業務に関すること

1 3 . 福井県保健医療計画に関すること

1 4 . 統計事務に関すること

1 5 . 各種データ（データは管内（敦賀市、美浜町、若狭町の一部（旧三方町）の合算数または若狭町の全体数）

1 . 健康危機管理対策

嶺南振興局二州健康福祉センター地域調整会議

2 . 結核予防

(1) 結核健康診断

- ① 一般住民健診実施（受診率）
- ② 管内県立学校生徒等健診実施状況

(2) 結核患者の新規登録状況

○年齢別

(3) 結核患者の年末現在登録者数

○年齢別

(4) 患者管理

- ① 管理検診
- ② 患者家族等検診
- ③ 訪問指導・相談状況（結核患者・家族に対する健康相談および訪問指導）

(5) 公費負担状況

- ① 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律法第 3 7 条の 2（一般患者）診査状況
- ② 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律法第 3 7 条（命令入所患者）診査状況

3 . 感染症対策

- (1) 患者発生届出状況
- (2) 感染症発生動向調査事業
- (3) ライフステージ別感染症教室
- (4) エイズ予防対策
- (5) 肝炎予防対策
- (6) 肝炎治療特別促進事業
- (7) 定期予防接種実施状況（市町実施分）

4 . 精神保健

- (1) 精神障害者措置状況（精神保健福祉法）
- (2) 心の健康相談実施状況
- (3) 精神保健福祉相談状況
- (4) 障害者社会参加総合推進事業
- (5) 入院および通院の精神障害者数

- ① 入院患者数
- ② 通院患者数
- ③ 管内精神障害者の入院・通院患者数
- (6) 精神通院医療受給者証交付数
- (7) 精神障害者保健福祉手帳交付状況
- (8) 精神障害者社会適応訓練事業
- (9) 自殺予防対策事業

5. 特定疾患

- (1) 特定疾患医療受給者証所持者数
- (2) 特定疾患相談事業
 - ① 特定疾患相談会開催状況
 - ② 患者会支援状況
 - ③ 在宅難病患者家庭訪問指導事業および面接状況
 - ④ 難病地域ケアシステム検討会議

6. 栄養指導

- (1) 栄養士配置
- (2) 栄養改善事業
 - ① 健康増進指導事業
- (3) メタボリック対策推進事業
 - ① 福井県版食事バランスガイド普及啓発について
 - ② 中食・外食業者に対するヘルシーメニュー支援
 - ③ 子育て支援センターでの出前食育健康講座
 - ④ 「ふくいのとから運動」普及啓発について
- (4) 特定給食施設指導
 - ① 給食施設栄養士配置状況
 - ② 特定給食施設届出状況
 - ③ 特定給食施設指導状況
- (5) 「健康づくり応援の店」登録数
- (6) 栄養成分表示および健康保持増進に関する虚偽誇大広告表示等相談
- (7) 栄養士免許・管理栄養士免許申請状況
- (8) 食生活改善推進員活動
- (9) 食生活改善推進員項目別活動状況
- (10) 平成 21 年国民健康・栄養調査
- (11) 女性の健康づくり推進事業

7. 成人・老人保健

- (1) 喫煙対策
- (2) 元気長生きがん予防推進事業

8. 母子保健

- (1) 人工妊娠中絶届出状況
- (2) 先天性代謝異常症等検査事業
- (3) 医療給付
 - ① 養育医療
 - ② 自立支援医療（育成医療）
 - ③ 小児慢性特定疾患治療研究事業
- (4) 特定不妊治療費助成事業
- (5) 育児不安解消サポート事業（ママ・パパぼけっと）
- (6) 訪問指導・相談
- (7) 関係機関との会議等（療育支援会議）

9. 市町支援

- (1) 嶺南地域保健・福祉・環境関係職員研修
 - ①実践研修、②一般研修
- (2) 二州地域・職域連携推進協議会
- (3) 研修会・策定支援等

1 1. 介護保険

- (1) 認定調査員研修等研修事業
 - ①介護認定審査会研修、②認定調査員研修
- (2) リハビリテーションスタッフ会議
- (3) 二州高齢者包括ケア研究会

1 2. 医師、保健師、看護師、栄養士学生等実習受入れ

1 3. 介護保険施設等指導監査業務

1 4. 福井県保健医療計画

第5次福井県保健医療計画（平成20～24年度）

- ① 二州地区医療体制協議会
- ② 二州地区在宅医療連携体制協議会
- ③ 二州地区在宅医療コーディネート推進協議会

1 5. 衛生統計

- (1) 人口動態（管内、福井県、全国）
 - ・人口動態総覧
 - ・主要死因別死亡数・死亡率
- (2) 管内年齢別人口
- (3) 年齢別構成比

1. 健康危機管理対策

	実施日	内 容
21 年 度	H21. 8. 27	開催場所：嶺南振興局二州健康福祉センター講堂 第1回新型コロナウイルス地域調整会議 参加者数：24名
	H21. 9. 10	開催場所：嶺南振興局二州健康福祉センター講堂 第2回新型コロナウイルス地域調整会議 参加者数：23名

2. 結核予防

(1) 結核健康診断

① 管内一般住民検診実施（受診率）

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
間接撮影	対象者数	12,414	10,943	12,331	20,068	17,545
	受診者数	1582	941	1,335	1,710	1,614
	受診率	12.7	9.05	8.60	8.5	9.2
精密検査	受診者数	5				
	要医療者数					

② 管内県立学校生徒等検診実施状況

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
受診者数	県立学校生	709	664	665	689	823
	県立学校職員	265	234	253	178	397
	計	974	898	918	867	1,220
精密検査 受診者数	県立学校生					
	県立学校職員					
	計	0	0	0	0	0

※平成17年4月 結核予防法の改正により対象者が65歳以上となり、また、業態者検診が一般住民検診に一本化された。

(2) 結核患者の新規登録状況（敦賀市＋美浜町＋若狭町（旧三方町地区のみ））

		平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年		
活 動 性 肺 結 核	総 数	25	15	19	14	12		
	罹患率	管 内	28.4	19.0	21.6	16.1	13.8	
		福 井 県	16.9	17.2	16.7	14.5	15.6	
	活動性 肺結核	喀痰塗沫 陽性	初回治療	6	9	5	4	4
			再治療	1				
		その他の結核菌陽性		4	3	4	3	3
		菌陰性・その他		3		2		1
	肺外結核活動性		11	2	8	7	4	
非定型抗酸菌結核 (別掲)					2	2		
初感染結核 (別掲)		2		1	2			

○年齢別

		平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年
年 階 級 別	0 歳 ～ 19 歳	2		1		
	20 歳 ～ 29 歳	4	1		1	2
	30 歳 ～ 39 歳	2				3
	40 歳 ～ 49 歳	1	2	2		1
	50 歳 ～ 59 歳	2	2	1	2	
	60 歳 ～ 69 歳		5	1	1	2
	70 歳 ～	16	5	14	10	4

(3) 結核患者の年末現在登録者数

			平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	
活 動 性 肺 結 核	総 数		41	37	34	37	22	
	罹患率	管 内	46.6	19.0	35.2	42.5	28.0	
		福 井 県	36.0	17.2	31.6	31.0	10.5	
	活動性 肺結核	喀痰 塗沫 陽性	初 回 治 療	4	5	3	3	1
			再 治 療	0				
		その他の結核菌陽性		2	2	4	1	2
		菌陰性・その他		2	1	1		
	肺 外 結 核 活 動 性		9	3	6	7	4	
不 活 動 性 結 核			24	26	17	18	14	
活 動 性 不 明					3	8	1	

○年齢別

		平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年
年 階 級 別	0 歳 ～ 19 歳			1		
	20 歳 ～ 29 歳	4	3	2	3	3
	30 歳 ～ 39 歳	5	6	3	3	3
	40 歳 ～ 49 歳	3	3	4	2	1
	50 歳 ～ 59 歳	3	3	1	6	4
	60 歳 ～ 69 歳	2	6	6	5	3
	70 歳 ～	24	16	14	18	8

(4) 患者管理

① 精密検査（管理検診が H21 年から名称変更）

		平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
受 診 者 数		2	16	3	3	2
結 果	要 医 療					
	回 復 者	2	11	2	3	
	除 外		5	1		2

② 患者家族等検診

		平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
受 診 者 数		18	23	45	69	27
結 果	要 医 療					
	発病のおそれ				2	
	異 常 な し	18	23	45	67	27

③ 訪問指導・相談状況（結核患者・家族に対する健康相談および訪問指導）

			平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年
登録 患者数	患 者 数		41	37	31	37	22
	訪問指導 相談件数	実人員	37	31	20	24	13
		延人員	64	76	70	40	19
	実 施 率		90.2	83.8	64.5	64.9	59.1
うち新 規登録 患者	患 者 数		25	15	19	14	12
	訪問指導 相談件数	実人員	25	15	19	14	12
		延人員	29	44	57	20	18
	実 施 率		100	100	100	100	100

(5) 公費負担状況

① 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律法第 37-2 条（一般患者）診査状況

	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
申 請	46	24	23	28	24
合 格	46	24	23	28	24
承 認	46	24	23	28	24
不 承 認					

② 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律法第 37 条（命令入所患者）診査状況

	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
申 請	13	7	7	10	5
承 認	13	7	7	10	5
不 承 認					

3. 感染症対策

(1) 患者発生届出状況

患者発生届出疾患		平成 19 年		平成 20 年		平成 21 年	
		管 内	福井県	管 内	福井県	管 内	福井県
2 類	細菌性赤痢						
	結核	19	124	18	137	12	151
3 類	腸管出血性大腸菌感染症	9	48	18	73	8	43
	腸チフス						
	細菌性赤痢		1				
4 類	デング熱		1			1	1
	オウム病		1				
	A型肝炎		1				
	レジオネラ症	1	5		5		6
5 類	アメーバ赤痢	1	3		2		1
	後天性免疫不全症候群		4		3		
	梅毒			1	10	1	4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						
	ジアルジア症				1		
	ウイルス性肝炎		1				1
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1	3		
	破傷風						1
	麻しん		8	1	17	1	4
	風しん						
急性脳炎					1	9	

※平成 15 年の感染症法改正により、1 類から 4 類まではすべてを報告、5 類は全数把握と定点把握という類型に区分された。

※麻しん、風しんは、平成 20 年 1 月 1 日より、定点報告から全数報告になっている。

(2) 感染症発生動向調査事業

情報提供疾患		平成 19 年		平成 20 年		平成 21 年		
		管 内	福井県	管 内	福井県	管 内	福井県	
週	インフルエンザ	1,338	9,757	646	6,393	3,007	26,400	
	RSウイルス			41	428	22	177	
	咽頭結膜熱	55	440	127	629	58	399	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	525	2,246	605	2,467	420	2,620	
	感染性胃腸炎	1,376	11,946	1,723	11,993	1,915	12,079	
	水痘	454	2,420	307	2,270	247	2,485	
	手足口病	56	465	33	700	74	423	
	伝染性紅斑	157	1,000	3	117	7	39	
	突発性発しん	86	675	121	777	98	631	
	百日咳	6	9	35	115	6	19	
	ヘルパンギーナ	496	1,646	227	740	163	756	
	流行性耳下腺炎	196	304	415	1,021	82	3,501	
	報	急性出血性結膜炎				1		
		流行性角結膜炎		36		30		15
		細菌性髄膜炎（真菌性を含む。）		21		22		20
		無菌性髄膜炎		9		7		6
		マイコプラズマ肺炎		96		87		49
		クラミジア肺炎（オウム病は除く。）		2		5		3
	月	性器クラミジア感染症		99	8	111	13	78
性器ヘルペスウイルス感染症			37		35		27	
尖形コンジローマ			14	1	16		6	
淋菌感染症			39		28		23	
報		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	45	289	73	325	34	385
		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	25	147	31	109	32	167
		薬剤耐性緑膿菌感染症	2	4	1	3	5	5

(3) ライフステージ別感染症教室

	実施日	内 容
	H20. 7. 4	テーマ：感染症等予防のための手洗い教室
	7.11 7.16	場 所：管内保育園
	7.18 7.22	対象者：保育園児、保育士
	7.24 8.20	講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
20 年 度	H20. 4. 21	「二州地域麻しん対策連絡会議」 場 所：二州健康福祉センター 対象者：管内医師会、教育委員会、小・中・高の養護教諭等、短大・専門学校の健康管理 担当者、市町予防接種担当者および保育担当者 内 容：麻しん対策の概要、麻しん発生状況について、予防接種率向上に向けた取り組み、 麻しん発生時の対応、意見交換

20 年 度	H20. 7. 10	テーマ：研修会「結核の基礎知識」 場 所：養護老人ホーム 溪山荘 対象者：施設職員 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H20. 7. 23	テーマ：研修会「訪問介護における感染症・食中毒予防対策のポイント」 場 所： あいあいプラザ 対象者：敦賀市社会福祉協議会 ヘルパー 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H20. 10. 15	テーマ：「高齢者施設における感染症対策」 場 所：プラザ萬象 対象者：老人保健施設職員 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H20. 10. 21	テーマ：研修会「これから流行る感染症」～こどもを感染症から守るために～ 場 所：きらりんひろば（NPO法人きらきらくらぶ） 対象者：乳幼児を持つ母親、法人の保育士 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H20. 11. 13	健康危機管理セミナー テーマ：研修会「新型インフルエンザについて」「施設における感染症対策のポイント」 場 所：原子力機構 アクアトム 対象者：社会福祉施設・児童福祉施設の施設長、幼稚園、保育所、教育委員会、行政機関 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H20. 12. 4	テーマ：研修会「新型インフルエンザについて」～発生に備えるために～ 場 所：美浜中学校 対象者：美浜中学校学校保健部会担当教員、校医、学校薬剤師 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H20. 12. 10	性感染症・エイズ予防研修会 テーマ：研修会「性感染症予防における生徒指導のポイント」 場 所：二州健康福祉センター 対象者：嶺南地域の中学・高校の養護教諭・保健関係者、教育委員会 講 師：二州健康福祉センター 所長 小林徹治氏
21 年 度	H21. 6. 23 6. 26 7. 3 7. 8 7. 10 7. 13 7. 22 7. 27	テーマ：感染症等予防のための手洗い教室 場 所：管内保育園 対象者：保育園児、保育士 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H21. 8. 28	テーマ：研修会「新型インフルエンザについて」～感染拡大防止対策～ 場 所：県立敦賀高校 対象者：高校の養護教諭・保健関係者、教育委員会 講 師：二州健康福祉センター 所長 小林徹治氏

21 年 度	H21.9.17	テーマ：研修会「新型インフルエンザについて」～患者発生時の対応と感染拡大防止対策～ 場 所：三方五湖農業協同組合 対象者：JA役職員健康管理担当部課長および各支店長等 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター 所長 小林徹治氏
	H21.9.25 10.6 午前 10.6 午後 10.7 10.14	テーマ：研修会「新型インフルエンザについて」～患者発生時の対応と感染拡大防止対策～ 場 所：敦賀市市役所、美浜町中央公民館等 対象者：敦賀市内および美浜町内の保育園長、児童家庭課職員等 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H21.10.28	テーマ：研修会「冬に向けての新型インフルエンザの対応について」 場 所：敦賀建設準備事務所 対象者：日本原子力発電株式会社 敦賀地区支部 敦賀建設準備事務所 職員 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター 所長 小林徹治氏
	H21.11.18	テーマ：研修会「新型インフルエンザとこれから流行る感染症」 場 所：きらりんひろば（NPO法人きらきらくらぶ） 対象者：乳幼児を持つ母親、法人の保育士 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員

(4) エイズ予防対策

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
相 談 件 数	97	113	136	150	106
検 査 件 数	25	31	41	59	42

(5) 肝炎予防対策

	平成19年度		平成20年度		平成21年度	
	B型肝炎	C型肝炎	B型肝炎	C型肝炎	B型肝炎	C型肝炎
相談件数	118	269	110	258	49	121
検査件数	96	100	49	50	25	24

(6) 肝炎治療受給申請者数

	年度	B型肝炎	C型肝炎	計
敦 賀 市	20	1	33	34
	21	1	17	18
美 浜 町	20	0	4	4
	21	0	1	1
若 狭 町	20	0	4	4
	21	0	0	0
管 内	20	1	41	42
	21	1	18	19

(7) 定期予防接種実施状況(市町村実施分) (17年度から若狭町分は若狭健康福祉センターで集計)

○ 3種混合(%)

年度 区分		敦賀市					美浜町				
		H17	H18	H19	H20	H21	H17	H18	H19	H20	H21
一期 初回	第一回	83.2	92.1	96.2	95.6	96.3	93.2	90.6	87.5	83.9	97.7
	第二回	82.9	89.1	95.4	94.0	96.2	64.1	77.6	94.1	83.9	96.6
	第三回	82.5	83.0	94.7	91.2	94.2	76.1	75.3	94.1	81.6	93.2
一期追加		93.4	80.3	85.2	84.1	86.7	75.6	90.5	75.5	81.4	93.3

○ 急性灰白随炎(%)

年度 区分		敦賀市					美浜町				
		H17	H18	H19	H20	H21	H17	H18	H19	H20	H21
第一回		75.8	75.8	78.0	78.6	79.0	85.1	89.5	77.1	69.1	95.5
第二回		74.7	69.9	74.7	75.5	75.5	81.7	91.7	92.0	89.8	83.2

○ 風しん(%)

年度 区分		敦賀市					美浜町				
		H17	H18	H19	H20	H21	H17	H18	H19	H20	H21
生後12~90月		92.4	84.4	95.5	97.2	98.4	97.8	—	87.8	93.0	73.8
経過措置		—	—	—	—	—	—	92.6	—	—	—

○ 麻疹(%)

年度 区分		敦賀市					美浜町				
		H17	H18	H19	H20	H21	H17	H18	H19	H20	H21
生後12~90月		95.9	83.7	95.5	97.2	98.4	96.6	100.0	87.8	93.0	73.8
生後16~90月		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 敦賀市の15年度受診率269.5%は前回までの未受診者を含む。

※ 平成17年度から生後12から90月のみとなった。

○ 日本脳炎(%)

年度 区分		敦賀市					美浜町				
		H17	H18	H19	H20	H21	H17	H18	H19	H20	H21
一期	第一回	24.1	—	—	—	1.8	—	—	—	5.9	19.6
	第二回	4.2	—	—	—	0.3	—	—	—	70.0	19.6
一期追加		21.3	—	—	0.3	5.3	—	—	—	22.2	92.3
二期		19.2	—	—	0.2	0.14	5.5	—	—	3.2	5.0
三期		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 平成17年度から積極勧奨からはずれた。

○ インフルエンザ(%)

年度 区分		敦賀市					美浜町				
		H17	H18	H19	H20	H21	H17	H18	H19	H20	H21
65歳以上		55.1	52.8	57.1	59.6	55.8	54.2	55.2	61.7	63.4	61.6
60~64歳		25.7	24.4	20.9	38.9	72.4	—	25.0	—	83.3	42.9

※ 感染症予防と蔓延防止のために、市町村が主体となって予防接種を行っている。

予防接種は、平成6年の予防接種法改正で義務接種から勧奨接種となり、接種方法は集団接種から個別接種へと変わった。

平成17年度から旧三方町地区は若狭町として若狭健康福祉センターが集計

4. 精神保健

(1) 精神障害者措置状況（精神保健福祉法）

	根拠条文	通報者	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
申請・通報・届出	法第23条	一般市民	2	1		1	
	法第24条	警察官	6	14	5	5	4
	法第25条	検察官		1	1	2	
	法第25条(2)	保護観察所				0	
	法第26条	矯正施設		1		1	
	法第26条(2)	精神病院	1			0	
	計			9	17	6	9
鑑定不要			5	9	2	3	1
措置			2	2	1	3	2
措置不要			2	6	3	3	1

(2) 心の健康相談実施状況

	平成20年度	平成21年度
所内	17	20
所外	0	2
その他	11	6
相談合計件数	28	28

(3) 精神保健福祉相談状況

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
面接相談の内訳	実人員	73	48	70	60	50	
	延人員	社会復帰	169	106	121	54	70
		老人・精神保健	6	1		5	6
		アルコール	6	4	4	7	15
		思春期		3		5	3
		心の健康づくり	1			2	
		その他	7	5		8	1
	合計	189	119	125	81	95	
訪問指導の内訳	実人員	65	69	68	49	32	
	延人員	社会復帰	258	188	201	54	77
		老人・精神保健		8	3	17	4
		アルコール	29	5	1	8	14
		思春期					6
		心の健康づくり				10	
		その他	1	4		12	
合計	288	205	205	101	101		
電話相談延人員		712	495	462	581	482	

(4) 障害者社会参加総合推進事業

	実施日	内 容
家 族 教 室 開 催 事 業	H21. 7. 15	事業名：家族教室開催事業(1) 場 所：二州青松の郷 内 容：DVDによる学習会「統合失調症の人の回復力を高める家族のコミュニケーション」 フリートーク 講 師：二州青松の郷職員 参加数：11名
	H21. 9. 16	事業名：家族教室開催事業(2) 場 所：二州青松の郷 内 容：DVDによる学習会「統合失調症の人の回復力を高める家族のコミュニケーション」 フリートーク 講 師：二州健康福祉センター職員 参加数：11名
普 及 啓 発 事 業	H21. 12. 12	事業名：普及啓発事業(1) こころのバリアフリー宣言（第1回） 場 所：あいあいプラザ 内 容：①実技 アロマストレッチ ②講演 「こころとさまざまなトラブル」 講 師：①健康運動指導士 高橋 有希子氏 ②敦賀短期大学 地域総合科学科教授 龍谿 乗峰 氏 参加数：47名
	H22. 3. 14	事業名：普及啓発事業(2) こころのバリアフリー宣言（第2回） 場 所：JA みはま本店 講 演：「家族の成長と心の健康について」 講 師：ふくい若者サポートステーション 総括コーディネーター 齋藤 荘二氏 参加数：60名
	H21. 5. 28	事業名：普及啓発事業(3) 精神保健福祉関係者研修会（第1回） 場 所：二州健康福祉センター 内 容：講義&実技「事例から学ぶケースワーク」 講 師：専門学校ウエルフェア福井 藤田 正一 氏 参加数：17名
	H21. 11 26	事業名：普及啓発事業(4) 精神保健福祉関係者研修会（第2回） 場 所：二州健康福祉センター 内 容：講義&実技「現場での対応に困っていること」 講 師：専門学校ウエルフェア福井 藤田 正一 氏 参加数：10名

H22. 3. 1	事業名：普及啓発事業(5) 精神保健福祉関係者研修会（第3回） 場 所：二州健康福祉センター 内 容：講義「ふくい若者サポートステーションの活動内容を知ろう！」 事例検討「行為障害、知的障害・反抗挑戦性障害と診断されたケース」 講 師：ふくい若者サポートステーション 総括コーディネーター 齋藤 莊二氏 参加数：13名
	事業名：普及啓発事業(5) 事例検討企画委員会 8回開催 延べ 75名 場 所：二州健康福祉センター 内 容：精神保健福祉関係者の事例検討・情報交換・研修企画・課題検討等

(5) 入院および通院の精神障害者数

① 入院患者数

毎年度3月末時点の入院患者数

年 度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	
管 内	334	321	313	272	248	251	256	205	251	
二 次 医 療 圏 別	福井	893	872	890	904	926	907	954	886	900
	奥越	203	201	212	218	220	223	210	216	219
	丹南	577	576	567	561	534	515	491	477	484
	嶺南	500	484	482	479	475	483	467	462	468
	合計	2,173	2,133	2,151	2,162	2,155	2,128	2,122	2,041	2,071

② 通院患者数

毎年度3月1か月間の実人数

年 度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	
管 内	1,326	2,103	1,313	2,251	1,685	2,225	1,806	2,200	2,339	
二 次 医 療 圏 別	福井	4,771	5,627	4,436	6,585	8,177	8,184	8,700	8,709	9,105
	奥越	1,172	1,282	1,174	1,301	1,451	1,545	1,508	1,702	1,775
	丹南	2,183	2,388	2,442	2,845	3,052	3,109	3,432	3,589	3,782
	嶺南	1,953	2,796	1,930	3,061	2,709	3,223	2,931	3,295	3,497
	合計	10,079	12,093	9,982	13,792	15,389	16,061	16,571	17,295	18,159

③ 管内精神障害者の入院・通院患者数

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
措置入院	2	1	1	3	1
医療保護入院	82	101	93	86	84
任意入院	164	148	161	161	165
その他		1	1		1
合 計	248	251	256	250	251
通院患者	1,685	2,225	1,806	2,200	2,339

※旧三方町地区は平成17年度から若狭町として、若狭健康福祉センターで集計

(6) 精神通院医療受給者証交付数

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
交 付 数	663	721	656	702	754

(7) 精神障害者保健福祉手帳交付状況

	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
1 級	20	23	23	26	34
2 級	140	187	222	249	251
3 級	116	96	79	68	79
合 計	276	306	324	343	364

(8) 精神障害者社会適応訓練事業

	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
協力事業所数	1	1	1
利用者数	1	1	1
内 容	清掃業務	清掃業務	清掃業務

(9) 自殺予防対策事業

	二州地域自殺予防対策連絡協議会	二州自殺予防対策セミナー
日時	平成 22 年 2 月 18 日午後 4 時 40 分～6 時	平成 22 年 2 月 18 日午後 3 時～4 時 30 分
場所	二州健康福祉センター 2 階 講堂	二州健康福祉センター 2 階 講堂
参加者	協議会委員 弁護士、労働基準監督署、公共職業安定所、 メンタル支援対策センター、消防組合 警察署、事業所、精神科病院、 市町保健社担当者、 二州健康福祉センター職員等 23 人	協議会委員および 教育関係、事業所、医療関係、保健行政、 介護保険関係者等 38 人
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福井県の自殺対策と動向について ・ 静岡県における富士モデルの紹介 ・ 各機関の自殺予防対策の現状・取り組み ・ 意見交換 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演 テーマ「自殺の危険因子」 講師 猪原病院 診療部長 西尾 昌志氏 ・ 質疑応答

5. 特定疾患

(1) 特定疾患医療受給者証所持者数 () 内は重症認定者

No.	対象疾患	18年度		19年度		20年度		21年度	
1	ベーチェット病	10	(1)	9	(1)	9	(1)	9	(1)
2	多発性硬化症	11	(4)	11	(4)	11	(3)	12	(3)
3	重症筋無力症	15	(2)	15	(2)	16	(2)	13	(2)
4	全身性エリテマトーデス	34	(1)	31	(1)	31	(2)	31	(2)
5	スモン	4	(4)	4	(4)	2	(2)	2	(2)
6	再生不良性貧血	4		3		5		5	
7	サルコイドーシス	15		14		11		11	
8	筋萎縮性側索硬化症	5	(1)	4	(2)	3	(1)	6	(3)
9	強皮症・皮膚筋炎及び多発性筋炎	36		34		37		36	(1)
10	特発性血小板減少性紫斑病	17		15		17		21	
11	結節性動脈周囲炎	2		2		2		3	
12	潰瘍性大腸炎	73		79		84		84	
13	大動脈炎症候群	10	(1)	9	(1)	9		10	
14	ビュルガー病	9		8		8	(1)	7	
15	天疱瘡	2		3		3		3	
16	脊髄小脳変性症	13	(4)	15	(5)	16	(5)	14	(4)
17	クローン病	13		12		17		17	
18	難治性の肝炎のうち劇症肝炎							1	(1)
19	悪性関節リウマチ	2	(2)	2	(2)	2	(1)	3	(1)
20	パーキンソン病関連疾患	44	(9)	56	(14)	56	(13)	75	(14)
21	アミロイドーシス	3		1		1		2	
22	後縦靭帯骨化症	27	(5)	30	(5)	31	(4)	33	(4)
23	ハンチントン病								
24	モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	8	11	10		11		11	
25	ウェゲナー肉芽腫症			1		1			
26	特発性拡張型(うっ血性)心筋症	10	(2)	10	(2)	13	(2)	14	(2)
27	多系統萎縮症	7	(5)	7		5	(2)	6	(2)
28	表皮水泡症								
29	膿疱性乾癬	1		1		2		2	
30	広範脊柱管狭窄症	2	(1)	2	(1)	4	(1)	5	(1)
31	原発性胆汁性肝硬変	8		10		11		11	
32	重症急性膵炎	3	(3)	5	(5)	2	(2)	1	(1)
33	特発性大腿骨頭壊死症	6		11	(1)	17		17	
34	混合性結合組織病	6		6		6		6	
35	原発性免疫不全症候群								
36	特発性間質性肺炎	11		12		12		9	
37	網膜色素変性症	17	(5)	16	(5)	16	(4)	14	(3)
38	プリオン病					1	(1)	1	(1)
39	原発性肺高血圧症	5		4		4		4	(1)
40	神経線維腫症								
41	亜急性硬化性全脳炎								
42	バット・キアリ症候群								
43	特発性慢性肺血栓栓症	3	(2)	3		4		3	
44	ライソゾーム病(ファブリー病含む)								
45	副腎白質ジストロフィー								
46	家族性高コレステロール血症(ホモ結合体)								

47	脊髄性筋萎縮症								
48	球脊髄性萎縮症							1	
49	慢性炎症性脱髄性多発性神経炎								
50	肥大型心筋症								
51	拘束型心筋症								
52	ミトコンドリア病								
53	リンパ脈管筋腫症								
54	重症多発滲出性紅斑（重症）								
55	黄色靭帯骨化症							1	
56	間脳下垂体機能障害							6	
合	計	455	(50)	455	(55)	486	(51)	514	(49)

(2) 特定疾患相談事業

① 特定疾患相談会開催状況

	開催日	内 容
20 年 度	H20.4.6	内 容：講演「関節リウマチ治療の最前線」、質疑応答、自助具展、写真パネル展 対象者：リウマチ・膠原病患者、家族 参加者：72名
	H20.7.25	内 容：講義「後縦靭帯骨化症をよく知るために～ガイドブックのやさしい解説～」交流会 対象者：後縦靭帯骨化症・脊柱管狭窄症患者・家族 参加者：26名
	H20.8.26	内 容：講義「膠原病の検査～疑われた時・経過をみる時～」、質疑応答、体脂肪・内臓脂肪測定 対象者：膠原病患者・家族 参加者：37名
	H20.9.19	内 容：いきいき講演会「住み慣れた地域で心豊かに療養生活を送るために」、交流会、ピアカウンセリング 対象者：難病患者・家族 参加者：31名
21 年 度	H21.7.11	内 容：講演「病気との付き合い方・心のケア」、質疑応答 対象者：難病患者、家族、一般住民 参加者：122名
	H21.7.30	内 容：講義「後縦靭帯骨化症の在宅における日常生活のポイントとリハビリテーション」 実演、指導 対象者：後縦靭帯骨化症・脊柱管狭窄症患者・家族 参加者：46名
	H21.8.26	内 容：講義「膠原病における臓器障害について～腎障害を中心に～」、質疑応答、体脂肪・内臓脂肪測定 対象者：膠原病患者・家族 参加者：34名
	H21.10.1	内 容：講義「膠原病の治療と療養生活のポイント」、質疑応答、交流会、ピアカウンセリング 対象者：難病患者・家族 参加者：48名
	H22.3.8	内 容：講義「パーキンソン病の治療」、質疑応答 対象者：神経難病患者・家族 参加者：35名
	H22.3.21	内 容：レクリエーション「ハート・プラス∞コンサート」、交流会、ピアカウンセリング 対象者：難病患者、家族 参加者：60名

② 患者会支援状況

	会の名称	活 動 内 容
20 年 度	敦賀膠原病友の会	対象会員数：51人 開催回数：11回 延参加者数：305人 内 容：会報の発行、総会、交流会、相談会、研修会、役員会、ピアカウンセ リング
21 年 度	敦賀膠原病友の会	対象会員数：62人 開催回数：11回 延参加者数：467人 内 容：会報の発行、総会、交流会、相談会、研修会、役員会、ピアカウンセ リング

③ 在宅難病患者家庭訪問指導事業および面接状況

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
総 数（延人員）		2,334	2,384	2,954	2,840	3,058
相 談	実人員	521	531	534	555	598
	延人員	1,531	1,540	2,112	2,030	2,232
訪問指導	実人員	48	41	54	31	30
	延人員	113	74	108	78	50
電話相談	延人員	690	770	734	732	776

④ 難病地域ケアシステム検討会議

	開催日	内 容
20 年 度	H20.5.21	テーマ：医療と介護連携について「リハビリスタッフ会議（1）」地域におけるリハビリの 効果的連携を考える～医療と介護のリハビリ連携を推進するために～ 出席者：理学・作業・言語療法士・保健師等 参加者：23名
	H20.6.5	テーマ：医療と介護連携について「リハビリスタッフ会議（2）」地域におけるリハビリの 効果的連携を考える～医療と介護のリハビリ連携を推進するために～ 出席者：理学・作業・言語療法士、保健師 参加者：13名
	H20.9.3	テーマ：ケース検討～継続して在宅で支えていけるか～ 出席者：居宅介護事業所職員・市役所職員・難病支援センター等 参加者：9名
	H21.1.28	テーマ：医療と介護連携について「リハビリスタッフ会議（3）」地域におけるリハビリの 効果的連携を考える～医療と介護のリハビリ連携を推進するために～ 出席者：訪問看護師、ヘルパー、CM等 参加者：40名
21 年 度	H21.8.11	テーマ：在宅療養患者の吸引に関する講習・研修 出席者：理学・作業・言語療法士、保健師 参加者：13名
	H21.10.1	テーマ：住民の思いに対応する地域協働ケア体制づくり 出席者：医療関係者・事業所職員・行政関係者等 参加者：122名

H21. 12. 4	テーマ：二州地区リハビリテーション会議 出席者：作業・理学・言語療法士・保健師等 参加者：19名
H21. 3. 16	テーマ：地域連携シートについて 出席者：医療関係者・事業所職員・行政関係者等 参加者：44名

6. 栄養指導

(1) 栄養士配置

		平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
総 数	敦賀市	3	1	1	1	2
	若狭町	1	1	1	1	1
	美浜町	1	1	1	1	1
管理栄養士数	敦賀市	3	1	1	1	2
	若狭町	1	1	1	1	1
	美浜町	1	1	1	1	1
栄 養 士 数	敦賀市	0	0	0	0	0
	若狭町	0	0	0	0	0
	美浜町	0	0	0	0	0

(2) 栄養改善事業

① 健康増進指導事業

		平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
食生活栄養管理指導事業	回数	2	2	2	2	3
	人数	58	49	63	40	43
健康運動普及事業	回数	4	2	2	2	1
	人数	59	49	61	19	11

(3) メタボリック対策推進事業

① 福井県版食事バランスガイド普及啓発について

	開催日	会 議・研 修 会 名
21 年 度	H21. 5. 11	開催場所：二州健康福祉センター 二州支部食生活改善推進員連絡協議会定例総会 参加者数：62名
	H21. 7. 1	開催場所：敦賀市児童家庭課 敦賀市保育所給食会議 参加者数：30名
	H21. 9. 1	開催場所：敦賀市健康管理センター 敦賀市食生活改善推進員養成講座 参加者数：18名

② 中食・外食業者に対するヘルシーメニュー支援について

	業者名	実施コース	内容(メニュー内容)
21 年 度	敦賀短期大学食 堂	ヘルシーサービスの実施コース 栄養成分表示コース バランスメニューの提供コース 店内禁煙・完全分煙コース	ヘルシーサービス(ご飯量の調節、ドレッシング類の別添え、サンプルメニュー展示、ポスター等掲示)、栄養成分表示5献立、バランスメニュー1献立、店内禁煙
	惣菜ヘルシー	バランスメニューの提供コース	バランスメニュー(日替わり弁当3献立)
	スローフード弁 当 珈琲家	バランスメニューの提供コース	バランスメニュー(日替わり弁当4献立)
	らーめん津津敦 賀店	店内禁煙・完全分煙コース	完全分煙
	らーめん泰泰美 浜店	店内禁煙・完全分煙コース	完全分煙

③ 子育て支援センター等での出前食育健康講座について

	開催日	施設名	実 施 内 容
21 年 度	H21. 8. 19	おやこきらりん広 場	内 容：離乳食を含めたバランスのとれた食生活の話 二州健康福祉センター管理栄養士 おやつを試食と食生活相談 参加者数：親 16名、子 18名
	H22. 1. 14	美浜町子育て支援 センター	内 容：離乳食を含めたバランスのとれた食生活の話 二州健康福祉センター管理栄養士 おやつを試食と食生活相談 参加者数：親 3名、子 3名

④ 「ふくいのためから運動」普及啓発について

	開催日	開催場所	会議・研修会名
21 年 度	H22. 3. 9	若狭町三方公民館	健康づくりのための運動プログラム企画研修会 参加者数：11名
	H22. 3. 26	二州健康福祉センター	ヘルシー敦賀100人会総会 参加者数：60名

(4) 特定給食施設指導

① 給食施設栄養士配置状況

平成 21 年度

施設	栄養士数	管理栄養士のみの施設		栄養士・管理栄養士どちらもいる施設			栄養士のみの施設		無配置施設
		施設数	管理栄養士	施設数	管理栄養士	栄養士	施設数	栄養士	
特定給食施設	学 校	3	3	1	2	3	5	5	7
	病 院	1	4	5	11	13			
	介護老人保健施設			3	4	9			
	老人福祉施設	1	1	3	3	3			
	児童福祉施設						9	10	6
	社会福祉施設						1	1	
	事業所			1	1	4	6	10	4
	矯正施設								
	合 計	5	8	13	21	32	21	26	17
その他の施設	学 校						1	1	5
	病 院								
	介護老人保健施設			2	2	2			
	老人福祉施設	1	2	1	2	1	2	2	
	児童福祉施設	1	1						18
	社会福祉施設						3	4	
	事業所								
	矯正施設								
	合 計	2	3	3	4	3	6	7	23

※委託側を含む

② 特定給食施設届出状況

	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
開 始 届	1	3	3	5	2
休止（廃止）届	1	4	1	0	0
届出事項変更届	7	0	3	13	17

③ 特定給食施設指導状況

		平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	
特定給食施設	個 別 指 導	30	35	36	32	28	
	集団指導 (研修会)	回 数	2	2	4	2	3
		延人数	36	49	49	36	39
その他給食施設	個 別 指 導	44	40	40	27	19	
	集団指導 (研修会)	回 数	(2)	(2)	(4)	(2)	(3)
		延人数	18	(49)	3	(36)	(39)

※（ ）は特定・その他給食施設合同で実施

(5) 「健康づくり応援の店」登録数

	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
健康づくり応援の店 新規登録	2	1	3	16	5
健康づくり応援の店 登録数	24	24	27	42	48

(6) 栄養成分表示および健康保持増進に関する虚偽誇大広告表示等相談

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
相談件数	3	4	4	3	2

(7) 栄養士免許・管理栄養士免許申請状況

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
栄養士	新規申請	6	17	5	3	9
	訂正・書換	5	4	3	4	1
	再交付				1	1
管理栄養士	新規申請	4	2	2	4	0
	訂正・書換	2	3	1	4	2
	再交付	0	0	0	0	1

(8) 食生活改善推進員活動

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
市町推進員数		171	186	186	182	181	
手帳使用者数		158	176	178	182	151	
活動方法	対話訪問	回数	2,792	4,424	3,602	4,932	2,568
		人数	8,185	14,593	15,084	13,312	5,759
	集団	回数	1,226	1,095	8,064	754	514
		人数	7,810	12,132		8,804	4,686
	その他	回数	971				
		人数	3,705				
	合計	回数	4,989	5,519	4,393	5,686	3,082
		人数	19,700	26,725	23,148	22,116	10,445
自己学習会		644	1,237	1,361	1,305	1,612	

(9) 食生活改善推進員項目別活動状況

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
総数		4,018	5,519	4,393	5,686	3,082	
		15,955	26,725	23,148	22,116	10,445	
活動項目	ヘルシーサポーター 21事業	回数	84	196	131	236	199
		人数	228	4,527	3,355	3,159	547
	生活習慣病予防	回数	857	1,823	2,328	2,539	1,013
		人数	3,560	8,155	9,853	6,992	2,911
	母と子の健康 貧血予防	回数	340	1,136	650	875	590
		人数	1,105	2,455	2,389	2,158	1,949
	高齢者の健康・食事	回数	1,169	2,364	1,284	2,036	1,280
		人数	3,780	11,588	7,551	9,807	5,038
	福祉活動	回数	597				
		人数	3,617				
	その他	回数	971				
		人数	3,705				

(10) 平成21年国民健康・栄養調査

対象地区：美浜町1地区（29世帯、95名）
 調査日：平成21年11月17日（火）13：00～19：00
 調査会場：美浜町新庄山村開発センター
 調査内容：栄養摂取状況調査、身体状況調査、生活習慣調査
 調査数：17世帯、54名
 調査員：11名（雇上げ管理栄養士1名、看護師1名を含む）

(11) 女性の健康づくり推進事業（平成21年度）

＜調査協力企業3社に勤務する20～30歳代女性の状況＞

	20～30歳代女性の数	調査協力者数	調査協力者のうちやせの方の数
A社	35名	14名	3名
B社	36名	15名	4名
C社	30名	9名	3名
合計	101名	38名 (37.6%)	10名 (26.3%)

＜事業内容＞

①健康実態調査

調査日：平成21年12月2日、3日、4日の8：30～20：00

場 所：二州健康福祉センター2階講堂

調査内容：骨密度測定、体組成測定、血液検査、食事調査、アンケート、問診

調査員：医師、管理栄養士、保健師、臨床検査技師、福井県栄養士会員（一部委託有り）

調査数：38名

②結果説明会と健康講座

日 時：平成22年1月7日、8日の18：20～18：50

場 所：二州健康福祉センター2階講堂

内 容：調査結果の説明と女性の健康づくりに関する情報提供

調査員：管理栄養士、保健師、福井県栄養士会員（一部委託有り）

調査数：20名

③やせの人に対する個別保健指導

期 間：平成22年1月7日～3月4日

対象者：BMI<18.5の方10名のうち同意が得られた方3名

④事業評価

日 時：平成22年3月4日 18：00～19：30

場 所：二州健康福祉センター2階講堂

内 容：体組成測定、アンケート、問診、個別面接

対象者：BMI<18.5の方10名のうち9名

7. 成人・老人保健

(1) 喫煙対策（平成21年度）

①世界禁煙デーキャンペーン

5月31日（日）	ポー・トン	啓発物品（ポケットティッシュ）200個
6月3日（水）	アルプラザ敦賀店	啓発物品（ポケットティッシュ）800個

②二州地域未成年者喫煙防止対策研修会

日 時：平成21年8月26日（水）13：30～16：30

場 所：敦賀市福祉総合センターあいあいプラザ

対象者：管内小中高校の教員、教育委員会、市町保健担当者等

内 容：講演とグループワーク

講 師：敦賀市立気比中学校 養護教諭 奥田 康子氏

越前禁煙友愛会 副会長 土田 雅道氏

つるが生協診療所 所長 大門 和氏

参加者：40名

③教材等の配布

- 喫煙対策ワーキング委員会で作成したポスター、ポスターシアターおよびCDを管内の学校、医療機関および保健機関等に配布
- 管内の官公庁、公共機関、医療機関、集落センター、寺院、飲食業組合、観光組合、JR 駅、ショッピングセンター等へパンフレットを配布（800部）

（2）元気長生きがん予防推進事業

① がん検診受診者拡大事業の補助金（平成 21 年度）

敦賀市	200,836円
美浜町	103,804円
わかさ東商工会	166,729円

② 働き盛り女性・男性検診大作戦(平成 21 年度)

<出前検診>

	開催日	開催場所	乳がん検診	大腸がん検診
21 年 度	H22. 3. 3	A コープ美浜店	14名	4名
	H22. 3. 5	ハーツつるが	29名	16名

<がん検診推進医>

市橋 匠	市立敦賀病院
石田 誠	国立病院機構福井病院
関根 健史	関根クリニック
田中 耕二	とむらクリニック

<職域対象者受入れ検討会>

	開催日	内 容
21 年 度	H21. 6. 24	場 所：美浜町保健福祉センター 内 容：本検討会の位置づけの変更と今年のスケジュールについて がん検診に係る新規事業について 各市町および団体等の検診状況について
	H21. 6. 30	場 所：敦賀市健康管理センター 内 容：本検討会の位置づけの変更と今年のスケジュールについて がん検診に係る新規事業について 各市町および団体等の検診状況について
	H21. 11. 24	場 所：二州健康福祉センター 内 容：平成20年度市町がん検診受診状況と職域を含めたがん検診受診状況 今年度の各市町の取組み状況とその成果について 各事業所・機関・団体における健診（検診）の取組み 次年度に向けての方策

③大腸がん撲滅市民フォーラム in 敦賀の開催（平成 21 年度）

日 時：平成 21 年 11 月 15 日（日）13：30～18：00

場 所：敦賀市福祉総合センターあいあいプラザ

主 催：敦賀市

共 催：福井県、福井県健康管理協会、（社）敦賀市医師会、ブレイブサークル運営委員会

内 容：講演Ⅰ「もっと知りたい大腸がんの予防と大腸がん検診」

講師：松田 一夫氏（県民健康センター所長）

講演Ⅱ「もっと知りたい大腸がんの治療」

講師：米島 學氏（市立敦賀病院長）

特別講演「がんと共存して」

講師：鳥越 俊太郎氏（ジャーナリスト）

パネルディスカッション

テーマ「大腸がんから身を守るために」

パネリスト：鳥越 俊太郎氏（ジャーナリスト）、松田 一夫氏（県民健康センター所長）

米島 學氏（市立敦賀病院長）、川上 究氏（川上医院長）

コーディネーター：原元 美紀（フリーアナウンサー）

パネル展示、クイズラリー（参加者 87 名）、大腸がん検診受付（27 名）

参加者：218 名

8. 母子保健

（1）人工妊娠中絶届出状況

		平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	
総	数	人数	130	126	164	150	109
内 訳	20 歳 未 満	人数	11	15	9	14	7
		%	8.5	9.1	7.1	9.3	6.4
	20～29 歳未満	人数	59	60	51	56	44
		%	45.4	36.6	40.5	37.3	40.4
	30～39 歳未満	人数	50	79	61	66	44
		%	38.5	48.2	48.4	44	40.4
40 歳 以 上	人数	10	10	5	14	14	
	%	7.7	6.1	4.0	9.3	12.8	
未 記 入	人数	0	0	0	0	0	
	%	0	0	0	0	0	

（2）先天性代謝異常症等検査事業

	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
要精密検査者数	1	2	0	1	2
患 者 数				1	

(3) 医療給付

① 養育医療（出生時体重別）

各年度認定者数

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
総 数		14	21	21	17	20
内 訳	1,000g以下	1	3	6	4	6
	1,001g～1,500g	1	6	1	6	5
	1,501g～1,800g	5	5	6	2	1
	1,801g～2,000g		3	3		4
	2,001g～2,300g	3	3	1	1	2
	2,301g～2,500g	2				
	2,501g以上	2	1	4	4	2

② 自立支援医療（育成医療）

各年度認定者数

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
総 数		35	42	32	35	31
内 訳	肢 体 不 自 由	5	5	4	7	14
	視 覚 障 害	3	7	5	5	2
	聴覚・平衡機能障害		1	4		2
	音 声 ・ 言 語 障 害	10	8	6	9	8
	心 臓 障 害	8	17	8	10	3
	腎 臓					
	その他内臓障害	9	4	5	4	2

③ 小児慢性特定疾患治療研究事業

各年度末認定者数

		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成20年度		平成21年度	
		数	新規	数	新規	数	新規	数	新規	数	新規
総 数		63	16	66	11	77	17	82	9	86	15
内 訳	悪 性 新 生 物	11	3	12	2	11	2	11	2	11	2
	慢 性 腎 疾 患	3	2	5	2	4		5	1	6	2
	慢 性 呼 吸 器 疾 患			1	1	1		1		1	
	慢 性 心 疾 患	9	7	10	3	12	3	15	2	15	3
	内 分 泌 疾 患	21		20	2	31	11	32	2	34	5
	膠 原 病	1	1	2	1	2		2		3	2
	糖 尿 病	4		3		4	1	3		3	
	先 天 性 代 謝 異 常	5		5		5		5		5	
	血 友 病 等 血 液 疾 患	7	2	6		6		5		4	
	神 経 ・ 筋 疾 患							2	2	3	1
	慢 性 消 化 器 疾 患	2	1	2		1		1		1	

(4) 特定不妊治療費助成事業（人）

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
管 内	10	22	39	62
福 井 県	157	195	396	739

特定不妊治療費助成事業（件数）

	回 数	平成 20 年度	平成 21 年度
管 内	1 回目	58	52
	2 回目	36	33
	3 回目	24	10
	合計	118	95
福 井 県	1 回目	428	464
	2 回目	254	274
	3 回目	134	121
	合計	816	859

（５）育児不安解消サポート事業（ママ・パパぽけっと）

- ・実 施 日：毎月第4月曜日（午後）
- ・ス タ ッ プ：精神科医、臨床心理士、保健師、家庭相談員

		平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
保護者	実人数	14	12	5	9
	延人数	64	13	18	19
子ども	実人数	15	10	5	9
	延人数	63	10	16	10

（６）訪問指導・相談

			平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
訪 問 指 導	未熟児	実人数	29	38	25	18	25
		延人数	42	54	38	23	33
	乳幼児	実人数	9	12	17	5	6
		延人数	10	13	24	11	6
	産 婦	実人数	25	34	31	18	26
		延人数	36	46	44	24	33
	その他	実人数	11	2	1	11	3
		延人数	12	2	1	16	4
電 話 相 談			185	171	196	98	102

（７）関係機関との会議等（療育支援会議）

年 度	開催日	協 議 内 容
平成 18 年度	H19. 3. 9	・ニ州地域における療育の現状と課題および新たな動きについて
平成 19 年度	H20. 3. 11	・ニ州地域における療育の現状と課題について

9. 市町支援

(1) 嶺南地域保健・福祉・環境関係職員研修

① 実践研修

	開催日	場所・内容	参加人数
19 年 度	H19. 10. 31	場所：三方青年の家 講演：「医療制度改革の全体像について」 報告：「医療制度改革をとりまく各地の動きについて」 講師：福井大学 医学部 環境保健学科 准教授 菅沼 成文氏 二州健康福祉センター 健康増進課 企画主査 谷口 美穂氏	25名 県職員 13名 市町職員 12名
	H19. 11. 14	場所：三方青年の家 講演：「医療制度改革の中の地域連携とは」 講師：富山新川厚生センター 所長 大江 浩 氏	29名 県職員 15名 市町職員 14名
20 年 度	H20. 10. 23	場所：三方公民館 講演：「発達障害のとらえ方」 講師：福井大学 医学部 附属病院小児科 助教 川谷 正男氏	52名 県職員 11名 市町職員 19名 保育所 20名 その他 2名
	H21. 2. 5	場所：若狭町歴史文化館 講演：「気になる子どもと保護者対応」 講師：大阪総合保育大学 児童保育学部 学部長 大方 美香氏	77名 県職員 14名 市町職員 9名 保育所 50名 その他 4名
21 年 度	H21. 10. 6 (第1回)	場所：若狭町上中庁舎 (第1回)、若狭町三方公民館 (第2回) 講義：「年齢補正と自治体間比較」 講演：「統計データの活用方法について」 演習：グループ討議 講義：「データの加工方法について」	27名 県職員 7名 市町職員 24名
	H21. 10. 30 (第2回)	演習：グループ討議・発表 講義：「集約したデータの加工と分析結果」 講師：若狭健康福祉センター 医幹 四方 啓裕氏 衛生環境研究センター 主任研究員 斉藤 みゆき氏 研究員 市川 宏枝氏	24名 県職員 8名 市町職員 20名

② 一般研修

	開催日	場所・内容	参加人数
19 年	H19. 8. 3	場所：パレア若狭 講演：「動物由来感染症とは」 講師：はしづめ動物病院 院長 橋詰 善和氏	27名 県職員 13名 市町職員 12名 その他 2名

度	H19. 9. 19	場所：パレア若狭 説明：「あなたはメタボ？自分の胸囲を確認してみましょう」 報告：「メタボ撃退！体験報告」 講義：「メタボリックシンドロームの原因、危険性そして対処方法」 講師：若狭健康福祉センター 主事 井関 雅美氏 小浜市役所 総務課 主事 竹内 裕喜氏 福井県健康管理協会 副理事長 松田 一夫氏	31名 県職員 15名 市町職員 16名
	H19. 11. 30	場所：パレア若狭 講義：「地球温暖化問題の警告」 講師：福井県立大学学術教養センター 教授 川平 浩二氏	36名 県職員 26名 市町職員 10名
	H20. 2. 14	場所：パレア若狭 演習：「職場でのストレスマネジメント「うつ」とその対処法を中心に」 実習：自己批判と自己受容 講師：嶺南病院 作業療法室 作業療法士 岡本 利子氏	26名 県職員 9名 市町職員 17名
20 年 度	H20. 8. 22	場所：パレア若狭 発表：「三方五湖における環境保全の取り組みについて」 講演：「森・川・海のつながり～沿岸域の環境保全を考える～」 講師：若狭町企画環境課 主査 中上 博昭氏 福井県立大学生物資源学部 准教授 富永 修氏	27名 県職員 14名 市町職員 13名
	H20. 9. 22	場所：パレア若狭 講義：「洪水が保健所を襲ったとき」 講師：二州健康福祉センター 所長 小林 徹治氏 講義：「豪雨災害と保健活動」 講師：福井市福祉保健部保健センター 主任 山田 真澄氏 講義：「福井豪雨災害と廃棄物対策」 講師：二州健康福祉センター 環境廃棄物対策課 課長 加藤 良司氏	24名 県職員 15名 市町職員 9名
	H20. 12. 19	場所：パレア若狭 演習：グループ討議・発表 講演：「医療制度改革時代の保健・医療・福祉～ぶれないために～」 講師：愛媛大学医学部附属病院 医療福祉支援センター 榎本 真聿氏	26名 県職員 14名 市町職員 12名
21 年 度	H21. 12. 7	場所：パレア若狭 事例報告：「敦賀市の取組みと課題について」 講義：「気になる子の発見と対応について」 講師：敦賀市健康管理センター 次長補佐 川口 美佐子氏 同志社大学 赤ちゃん学研究センター 教授 小西 行郎氏	84名 県職員 18名 市町職員 66名
	H22. 1. 20	場所：パレア若狭 講演：「対応力を磨くために」 講師：大阪精神医学研究所 新阿武山クリニック 所長 姫井 昭男氏	50名 県職員 20名 市町職員 29名 その他 1名

(2) 二州地域・職域連携推進協議会（職域対象者受入れ検討会と同時開催）

	開催日	内 容
21 年 度	H21. 6. 24	場 所：美浜町保健福祉センター 内 容：がん検診に係る新規事業について 各市町および団体等の検診状況について
	H21. 6. 30	場 所：敦賀市健康管理センター 内 容：がん検診に係る新規事業について 各市町および団体等の検診状況について
	H21. 8. 6	嶺南地域合同研修会 場所：若狭町上中庁舎 基調講演：「地域・職域連携の課題と必要性」 講師：福井県健康福祉部健康増進課長 一戸和成氏 パネルディスカッション：パネラー 美浜町住民安全課 浅妻要氏 全国健康保険協会福井県支部企画・総務部長西市廣和氏 嶺南地域産業保健センターコーディネーター 佐飛章氏 助言者 福井県健康福祉部健康増進課長 一戸和成氏 コーディネーター 若狭健康福祉センター医幹 四方啓裕氏
	H21. 11. 24	場 所：二州健康福祉センター 内 容：今年度の各市町の取組み状況とその成果について 各事業所・機関・団体における健診（検診）の取組み 次年度に向けての方策

(3) 研修会・策定支援等

	年度	場所・内容	開催回数等
管内 全体	平成 19 年度	特定健康診査・特定保健指導従事者育成研修(若狭と合同)	4回
		地域包括支援センター連絡会（若狭と合同）	3回
		嶺南地域保健・福祉・環境関係職員研修 企画検討委員会（若狭と合同）	2回
	平成 20 年度	特定健康診査・特定保健指導従事者育成研修（若狭と合同）	4回
		特定健診・特定保健指導担当者連絡会（若狭と合同）	1回
		地域包括支援センター連絡会（2回） および打ち合わせ（2回）（若狭と合同）	4回
		介護事業所との連絡会(通院介助に関する協議)	3回
	平成 21 年度	嶺南地域保健・福祉・環境関係職員研修 企画検討委員会（若狭と合同）	2回
		特定健診・特定保健指導実践者育成研修（若狭と合同）	3回
		嶺南地域保健・福祉・環境関係職員研修 企画検討委員会（若狭と合同）	2回
敦賀市	平成 20 年度	在宅呼吸器装着患者支援	会議3回他
美浜町	平成 19 年度	美浜町健康づくり計画策定に係る支援（会議出席9回・打ち合わせ30回）	39回
		美浜町介護保険事業計画および老人福祉計画策定に関する支援（会議出席2回）	2回
	平成 20 年度	美浜町健康づくり計画推進に関する支援(会議出席6回・打ち合わせ7回)	13回
		美浜町介護保険事業計画および老人福祉計画策定に関する支援（会議出席5回）	5回
	平成 21 年度	美浜町健康づくり計画推進に関する支援(会議出席6回)	6回
		美浜町介護保険事業計画および老人福祉計画策定に関する支援（会議出席5回）	5回
若狭町	平成 19 年度	町合併により二州・若狭健康福祉センターとの業務調整等に関する会議	2回

10. 介護保険に関すること

(1) 認定調査員研修等研修事業

①介護認定審査会研修(センター職員が関与したもののみ計上)

	開催日	場所・内容	参加人数等
19年度	H20. 3. 6	対象：美浜若狭介護認定調査会 内容：平準化に関する研修 場所：若狭町役場	5名
	H20. 3. 13	場所：美浜町役場	3名
20年度	H21. 3. 24	対象：美浜若狭介護認定調査会 内容：平成21年度制度改正の要点について	18名
21年度	H21. 4. 15	対象：敦賀市介護認定審査会委員 内容：新しい認定制度について	24名
	H21. 9. 11	対象：美浜・若狭介護認定審査会 内容：要介護認定調査制度改訂の要点について	20名
	H22. 3. 2	対象：美浜・若狭介護認定審査会委員 内容：要介護認定調査制度について	1名

②認定調査員研修(センター職員が関与したもののみ計上)

	開催日	場所・内容	参加人数等
19年度		・美浜町および若狭町の介護認定調査員対象に調査項目について疑問点や判断しにくい項目についてアンケート調査実施 (対象：美浜町および若狭町認定調査員 計40名)	
20年度	H20. 7. 30	場所：若狭町歴史文化館 対象：若狭町 内容：認定調査項目に関する質問に対する説明	15名
	H21. 3. 16	内容：認定調査員テキスト2009説明 場所：若狭町役場上中庁舎 対象：若狭町	32名
	H21. 3. 31	場所：美浜町役場 対象：美浜町	6名
21年度	H21. 8. 4	対象：美浜・若狭介護認定審査会委員 内容：要介護認定調査制度について	5名

(2) リハビリスタッフ会議

	開催日	場所・内容	参加人数等
19年度	H19. 7. 5	企画検討部会 平成19年度 取組内容検討 (リハビリテーション、特定高齢者事業、医療と介護の連携)	7名
	H19. 11. 19	リハビリスタッフ会議 目的：医療と在宅(介護)のリハビリ連携を図る 対象：医療、介護保険関連施設等リハビリスタッフ等 内容：施設紹介と意見交換(在宅と医療リハビリの連携、介護予防等)	23名

	H20. 1. 29	目的：地域連携の先進地事例から学ぶ 内容：講演「医療と介護の連携の中のリハビリテーション」 講師：黒部市民病院 PT 島倉 聡氏	27名
	H20. 3. 21	〔全体会Ⅰ〕医療と在宅（介護）の連携 目的：住民ニーズに対応した医療と介護の円滑な連携を考える 内容：地域連携についての事例検討会	16名
	H20. 3. 26	〔全体会Ⅱ〕介護予防への取り組み 目的：地域と事業所における介護予防対策と従事者の資質向上について対策について関係者間で取り組みと現状についての意見交換 内容：介護予防対策の関係者間で取り組みと現状についての意見交換	19名
20 年 度	H21. 5. 21	第1回リハビリスタッフ会議 内容：各事業所情報交換 「嚙下に関する研修会（介護予防サービス従事者研修会）」の開催について現状や研修会の内容について意見交換を行う。	23名
	H21. 6. 5	第2回リハビリスタッフ会議 内容：「嚙下」に関する研修会の持ち方についての検討	12名
	H21. 1. 28	第3回リハビリスタッフ会議 内容：「嚙下に関する研修会」の開催について紹介 今後のリハビリスタッフ会議に継続開催について意見交換	18名
21 年 度	H21. 12. 4	二州地区リハビリスタッフ会議 内容：リハビリの会の運営について 症例検討会について	19名

(3) 二州高齢者包括ケア研究会

	開催日時	内 容	
19 年 度	H19. 4. 17	第1回運営スタッフ会議 内容：今年度計画検討 出席者7名	
	H19. 6. 19	第1回 研修会テーマ：「介護保険利用者の入退院時の医療と介護の連携について」 対象：病院、老人福祉及び老人保健施設、居宅介護事業所、地域包括支援センター等 内容：グループディスカッション 48名	
	H19. 6. 27	第2回運営スタッフ会議「医療と福祉の連携シート」および「ケアマネ連絡カード」検討	
	H19. 7. 18	第3回運営スタッフ会議「医療と福祉の連携シート」および「ケアマネ連絡カード」作成 9名	
	H19. 8. 21	第2回 研修会 参加者 82名 内容：講演会「高齢者虐待と認知症」 講師 敦賀温泉病院長 玉井顕氏 「医療と福祉の連携シート」および「ケアマネ連絡カード」についての説明	
	H19. 8～9	「医療と福祉の連携シート」および「ケアマネ連絡カード」についての説明訪問 管内7病院訪問 美浜町ケアマネ連絡会、敦賀市介護支援専門員連絡会にて 敦賀市介護保険課長および美浜町健康福祉課長 敦賀市および三方郡医師会長	

	H19. 10. 11	「医療と福祉の連携シート」および「ケアマネ連絡カード」使用開始 居宅介護支援事業所等通知
	H19. 12. 10	第4回運営スタッフ会議 内容：連携シート等運用状況確認についての検討 出席者8名
	H20. 2～3	「医療と福祉の連携シート」および「ケアマネ連絡カード」の利活用に関する実態調査 対象：管内7病院および居宅介護支援事業所および地域包括支援センター 内容：アンケート用紙の配布、回収、集計
	H20. 3. 12	第5回運営スタッフ会議 内容：アンケート集計結果と総会内容についての検討 出席者8名
	H20. 3. 19	総会 内容 連携シート等運用状況と意見交換、次年度運営スタッフメンバー選出 出席者29名
20 年 度	H20. 5. 30	第1回運営スタッフ会議 内容：今年度計画と連携シート使用状況 出席者11名
	H20. 8. 28	在宅医療に関する講演会 参加者 92名 対象：保健・医療・福祉関係機関 内容：講演「在宅医療の現状と課題について」 講師 木村病院長 木村輝明氏 リバーサイド気比の杜施設長 佐々木規之氏 グループディスカッション
	H20. 7	看護サマリー等による書面による情報提供調査 対象：管内7病院 対象：管内7病院「連絡カード」についての説明
	H20. 10. 24	第2回運営スタッフ会議 内容：看護サマリー調査結果、連携シート等利用状況について 出席者10名
	H20. 12. 6	第3回運営スタッフ会議 内容：看護サマリー調査結果・3月研修計画 出席者10名
	H21. 2. 4	第4回運営スタッフ会議 内容：研修事例打ち合わせ 出席者11名
	H21. 3. 16	地域連携に関する研修会 参加者 98名 対象：保健・医療・福祉関係機関 内容：事例紹介と意見交歓 事例：大腿骨骨折患者、がんターミナル患者、難病患者 事例提供者：市立敦賀病院 看護師 長田歩氏 独立行政法人国立病院機構福井病院 地域医療連携室 竹越和美氏 嶺南ケアサービスセンター 渡辺かづ代氏 ケアサービスアイ 桑野由美氏 泉ヶ丘病院訪問看護ステーション 橋爪路子氏 助言者：敦賀市医師会代表 川上究氏 林信太氏 三方郡医師会代表 関根健史氏 福井県薬剤師会敦賀支部代表 南雅継氏 泉ヶ丘病院リハビリテーション科長 橋爪伸幸氏
21	H21. 6. 1	第1回運営スタッフ会議 内容：平成21年度活動計画の検討 出席者13名
	H21. 8. 11	第2回運営スタッフ会議 内容：10月の研修会の内容 出席者12名

年 度	H21.10.1	在宅ケアに関する研修会 参加者 122 名 対象：保健・医療・福祉関係機関 内容：事例紹介と意見交換 事例：在宅人工呼吸器装着患者、施設での看取り患者、処遇困難事例 事例提供者：市立敦賀病院 看護師 城越 広恵氏 敦賀ケアセンターかくだ 白石 晴美氏 ヘルパーステーションこばやし 谷口 なぎ子氏 敦賀温泉病院居宅介護支援事業所 鈴木 正代氏 老人福祉施設眞盛苑 山崎 清美氏 美浜町高齢者支援センター 山本 英子氏 助言者：医療法人明峰会理事長 木村 輝明氏 リバーサイド気比の杜施設長 佐々木 規之氏 美浜町東部診療所長 村寄 文人氏
	H21.11.4	第3回運営スタッフ会議 内容：医療と福祉の連携シート等の見直し 出席者 11 名
	H22.1.27	意見交換会（敦賀市） 参加者 44 名
	H22.2.16	事例検討会（美浜・三方地区） 参加者 42 名
	H22.2.26	講演会 参加者 59 名 対象：保健・医療・福祉関係機関 内容：講演「高次脳機能障害の人との関わり方」 講師 介護老人保健施設ゆなみ 言語聴覚士 寺川 智浩氏

1 1. 医師、保健師、看護師、栄養士学生等実習受入れ

年度	区分	病院・学校名区分	人数	備考
19	臨床研修医	市立敦賀病院	3 人	
20		市立敦賀病院	1 人	
21		市立敦賀病院	3 人	
19	医 学 生	福井大学 医学部 4 年生	5 人	テーマ：がん検診受診率向上について
20		福井大学 医学部 4 年生	5 人	テーマ：在宅医療に関するもの
21		福井大学 医学部 4 年生	5 人	テーマ：在宅医療に関するもの
19	看護学生	敦賀市立看護専門学校 1 年生	33 人	在宅看護論実習（講義）
		敦賀市立看護専門学校 3 年生	30 人	公衆衛生概論（講義）
福井医療技術専門学校 3 年生		2 人	在宅看護論実習	
20		敦賀市立看護専門学校 1 年生	30 人	在宅看護論実習（講義）
		敦賀市立看護専門学校 3 年生	25 人	公衆衛生概論（講義）
21		福井医療技術専門学校 3 年生	2 人	在宅看護論実習
		敦賀市立看護専門学校 3 年生	31 人	公衆衛生概論（講義）
20		栄養学生	福井医療技術専門学校 3 年生	2 人
	山口県立大学 3 年生		1 人	管理栄養士臨地実習
21	神戸女子大学 3 年生		2 人	
21		神戸女子大学 3 年生	2 人	

12. 介護保険施設等指導監査業務

サービス		19年度実施事業者数	20年度実施事業者数	21年度実施事業者数
居宅系	(介護予防) 訪問介護	12	12	12
	(介護予防) 訪問入浴	2	2	4
	(介護予防) 訪問看護	4	4	4
	(介護予防) 通所介護	8	12	12
	(介護予防) 通所リハビリテーション	7	4	0
	(介護予防) 短期入所生活介護	6	4	4
	(介護予防) 短期入所療養介護	6	0	2
	(介護予防) 特定施設	0	2	0
	(介護予防) 福祉用具貸与	4	4	2
	(介護予防) 福祉用具販売	4	2	2
	居宅介護支援	5	7	6
施設系	介護老人福祉施設	2	2	2
	介護老人保健施設	3	0	1
	介護療養型医療施設	1	0	0
自立系	障害居宅介護・障害重度訪問介護	0	6	16
合計		64	61	67

13. 福井県保健医療計画

(1) 第5次福井県保健医療計画（平成20～24年度）

① 二州地区医療体制協議会

	開催日	開催場所	委員数	出席数	備考
平成19年度	H19.10.16	二州健康福祉センター講堂	11名	10名	②と合同
	H19.12.13	二州健康福祉センター講堂	11名	9名	
	H20.3.17	二州健康福祉センター講堂	11名	9名	②と合同
平成20年度	H21.3.11	二州健康福祉センター講堂	8名	8名	②と合同

② 二州地区在宅医療連携体制協議会

	開催日	開催場所	委員数	出席数	備考
平成19年度	H19.10.16	二州健康福祉センター講堂	15名	13名	①と合同
	H20.3.17	二州健康福祉センター講堂	15名	13名	①と合同
平成20年度	H21.3.11	二州健康福祉センター講堂	9名	9名	①と合同

③ 二州地区在宅医療コーディネーター事業推進協議会

	開催日	開催場所	委員数	出席数	備考
平成21年度	H21.7.23	二州健康福祉センター講堂	14名	14名	
	H22.3.16	二州健康福祉センター講堂	14名	14名	

14. 衛生統計（管内データは、若狭町（旧上中地区を含む）の数値を含む）

(1) 人口動態（管内）

		平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
出生	人 数	800	866	872	883	852
	人口千人対	8.4	9.0	9.1	9.4	9.1
死亡	人 数	860	880	946	980	970
	人口千人対	9.0	9.3	10.0	10.4	10.3
自然増加	人 数	-60	-14	-74	-97	-118
	人口千人対	-0.6	-0.1	-0.8	-1.0	-1.3
低体重児出生	人 数	48	87	78	91	87
	出生千人対	60.0	100.5	89.4	103.1	102.1
乳児死亡	人 数	2	1	6	3	2
	出生千人対	2.5	1.2	6.9	3.4	2.3
新生児死亡	人 数	2	0	1	3	1
	出生千人対	2.3	0	1.1	3.4	1.2
周産期死亡	人 数	2	2	5	7	5
	出生千人対	2.5	2.3	5.7	7.9	5.8
死産	人 数	18	15	15	23	19
	出産千人対	22.0	17.0	16.9	25.4	21.8
	自 然	8	7	9	11	14
	人 工	10	8	6	12	5
結婚	人 数	517	514	563	503	490
	人口千人対	5.4	5.4	5.9	5.3	5.2
離婚	人 数	146	163	176	191	194
	人口千人対	1.5	1.7	1.9	2.0	2.1

・主要死因別死亡数・死亡率（人口10万対）

	平成17年		平成18年		平成19年		平成20年		平成21年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
悪性新生物	276	289.8	254	267.4	258	272.5	277	294.4	238	253.6
心 疾 患	129	135.4	143	150.5	153	161.6	144	153.0	155	165.2
脳血管疾患	89	93.4	79	83.2	85	89.8	102	108.4	100	106.6
肺 炎	113	118.6	116	122.1	130	137.3	140	148.8	159	169.4
不慮の事故	39	40.9	35	36.8	50	52.8	37	39.3	40	42.6
自 殺	20	21.0	23	24.2	18	19.0	24	25.5	20	21.3
老 衰	30	31.5	29	30.5	29	30.6	31	32.9	43	45.8
腎 不 全	14	14.7	15	15.8	15	15.8	17	18.1	23	24.5
肝 疾 患	11	11.5	11	11.6	7	7.4	12	12.8	5	5.3
糖 尿 病	9	9.4	9	9.5	6	6.3	8	8.5	9	9.6

(福井県)

		平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
出生	人 数	7,148	7,324	7,191	7,139	7,042
	人口千人対	8.8	9.1	8.9	8.9	8.8
死亡	人 数	7,772	7,725	7,886	8,088	8,187
	人口千人対	9.6	9.6	9.8	10.1	10.3
自然増加	人 数	-624	-401	-695	-949	-1,145
	人口千人対	-0.8	-0.5	-0.9	-1.2	-1.4
低体重児出生	人 数	571	631	637	665	603
	出生千人対	79.9	86.2	88.6	93.2	85.6
乳児死亡	人 数	20	17	22	18	15
	出生千人対	2.8	2.3	3.1	2.5	2.1
新生児死亡	人 数	9	8	8	13	4
	出生千人対	1.3	1.1	1.1	1.8	0.6
周産期死亡	人 数	29	31	30	32	20
	出生千人対	4.0	4.2	4.2	4.5	2.8
死産	人 数	191	181	178	180	165
	出産千人対	26.0	24.1	24.2	24.6	22.9
	自 然	89	68	87	73	66
	人 工	102	113	91	107	99
結婚	人 数	4,365	4,224	4,124	4,124	4,017
	人口千人対	5.4	5.2	5.1	5.1	5.0
離婚	人 数	1,395	1,342	1,334	1,298	1,327
	人口千人対	1.7	1.7	1.7	1.6	1.7

・主要死因別死亡数・死亡率（人口10万対）

	平成17年		平成18年		平成19年		平成20年		平成21年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
悪性新生物	2,240	276.2	2,235	276.6	2,278	283.3	2,356	294.1	2,344	293.7
心疾患	1,213	149.6	1,317	163.0	1,298	161.4	1,325	165.4	1,392	174.4
脳血管疾患	962	118.6	910	112.6	879	109.3	863	107.7	876	109.8
肺炎	902	111.2	835	103.3	865	107.6	954	119.1	985	123.4
不慮の事故	369	45.5	342	42.3	363	45.1	333	41.6	322	40.4
自殺	190	23.4	181	22.4	176	21.9	206	25.7	191	23.9
老衰	192	23.7	208	25.7	222	27.6	238	29.7	251	31.5
腎不全	134	16.5	148	18.3	163	20.3	177	22.1	182	22.8
肝疾患	93	11.5	97	12.0	84	10.4	98	12.2	72	9.0
糖尿病	98	12.1	98	12.1	107	13.3	114	14.2	102	12.8

(全国)

		平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
出生	人 数	1,062,530	1,092,674	1,089,818	1,091,156	1,070,035
	人口千人対	8.4	8.7	8.6	8.7	8.5
死亡	人 数	1,083,796	1,084,450	1,108,334	1,142,407	1,141,865
	人口千人対	8.6	8.6	8.8	9.1	9.1
自然増加	人 数	-21,266	8,224	-18,516	-51,251	-71,830
	人口千人対	-0.2	0.1	-0.1	-0.4	-0.6
乳児死亡	人 数	2,958	2,864	2,828	2,798	2,556
	出生千人対	2.8	2.6	2.6	2.6	2.4
新生児死亡	人 数	1,510	1,444	1,434	1,331	1,254
	出生千人対	1.4	1.3	1.3	1.2	1.2
周産期死亡	人 数	5,149	5,100	4,906	4,720	4,519
	出生千人対	4.8	4.7	4.5	4.3	4.2
死産	人 数	31,818	30,911	29,313	28,177	27,005
	出産千人対	29.1	27.5	26.2	25.2	24.6
	自 然	13,502	13,424	13,107	12,625	12,214
	人 工	18,316	17,487	16,206	15,552	14,791
結婚	人 数	714,265	730,971	719,822	726,106	707,734
	人口千人対	5.7	5.8	5.7	5.8	5.6
離婚	人 数	261,917	257,475	254,832	251,136	253,353
	人口千人対	2.08	2.04	2.02	1.99	2.01

・主要死因別死亡数・死亡率（人口10万対）

	平成17年		平成18年		平成19年		平成20年		平成21年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
悪性新生物	325,941	258.3	329,314	261.0	336,468	266.9	342,963	272.3	344,105	273.5
心疾患	173,125	137.2	173,024	137.2	175,539	139.2	181,928	144.4	180,745	143.7
脳血管疾患	132,847	105.3	128,268	101.7	127,041	100.8	127,023	100.9	122,350	97.2
肺炎	107,241	85.0	107,242	85.0	110,159	87.4	115,317	91.6	112,004	89.0
不慮の事故	39,863	31.6	38,270	30.3	37,966	30.1	38,153	30.3	37,756	30.0
自殺	30,553	24.2	29,921	23.7	30,827	24.4	30,229	24.0	30,707	24.4
老衰	26,360	20.9	27,764	22.0	30,734	24.4	35,975	28.6	38,670	30.7
腎不全	20,528	16.3	21,158	16.8	21,632	17.2	22,517	17.9	22,743	18.1
肝疾患	16,430	13.0	16,267	12.9	16,195	12.8	16,268	12.9	15,969	12.7
糖尿病	13,621	10.8	13,650	10.8	13,999	11.1	14,462	11.5	13,987	11.1

※率算出に用いた人口：国、県「総務省統計局 各年10月1日現在推計人口（日本人人口）」

市町「県政策統計課 福井県の推計人口各年10月1日現在（日本人人口）」

出生・死亡・自然増加・結婚・離婚は人口千人に対する割合

乳児死亡・新生児死亡は出生数の人口千人に対する割合

死産死亡は出生数+死産数の人口千人に対する割合

周産期死亡率は周産期死亡（妊娠満22週以後の死産+早期新生児死亡）÷（出生+妊娠満22週以後の死産）千対

(2) 管内年齢別人口 (管内)

(各年10月1日現在)

	平成19年			平成20年			平成21年		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
0歳～4歳	4,349	2,230	2,119	4,263	2,176	2,087	4,244	2,175	2,069
5歳～9歳	4,674	2,406	2,268	4,565	2,357	2,208	4,526	2,309	2,217
10歳～14歳	4,833	2,504	2,329	4,810	2,488	2,322	4,772	2,474	2,298
15歳～19歳	5,270	2,685	2,585	5,141	2,634	2,507	4,935	2,496	2,439
20歳～24歳	3,311	1,623	1,688	3,462	1,714	1,748	3,822	1,983	1,839
25歳～29歳	4,855	2,520	2,335	4,498	2,341	2,157	4,089	2,099	1,990
30歳～34歳	6,431	3,256	3,175	6,043	3,101	2,942	5,870	3,032	2,838
35歳～39歳	6,228	3,216	3,012	6,394	3,283	3,111	6,465	3,314	3,151
40歳～44歳	5,790	2,936	2,854	5,753	2,891	2,862	5,726	2,901	2,825
45歳～49歳	6,184	3,205	2,979	6,155	3,227	2,928	6,017	3,129	2,888
50歳～54歳	6,502	3,406	3,096	6,321	3,300	3,021	6,349	3,301	3,048
55歳～59歳	8,073	4,133	3,940	7,729	3,954	3,775	7,188	3,677	3,511
60歳～64歳	5,964	2,932	3,032	6,382	3,166	3,216	6,915	3,495	3,420
65歳～69歳	5,434	2,559	2,875	5,615	2,664	2,951	5,876	2,770	3,106
70歳～74歳	5,471	2,437	3,034	5,346	2,357	2,989	5,118	2,289	2,829
75歳～79歳	5,221	2,314	2,907	5,246	2,345	2,901	5,100	2,237	2,863
80歳～84歳	3,675	1,384	2,291	3,823	1,487	2,336	4,128	1,652	2,476
85歳～89歳	1,953	531	1,422	2,075	569	1,506	2,171	597	1,574
90歳～	1,117	252	865	1,127	238	889	1,178	253	925
計	95,470	46,625	48,845	94,883	46,388	48,495	94,624	46,279	48,345

(3) 年齢別構成比

(各年10月1日現在)

	平成19年			平成20年			平成21年		
	管内	福井県	全国	管内	福井県	全国	管内	福井県	全国
0歳～14歳	14.5	14.5	13.5	14.4	14.4	13.4	14.3	14.3	13.3
15歳～64歳	61.4	61.7	65.0	61.0	61.2	64.5	60.6	60.8	63.9
65歳～	24.0	23.7	21.5	24.5	24.2	22.1	24.9	24.7	22.7